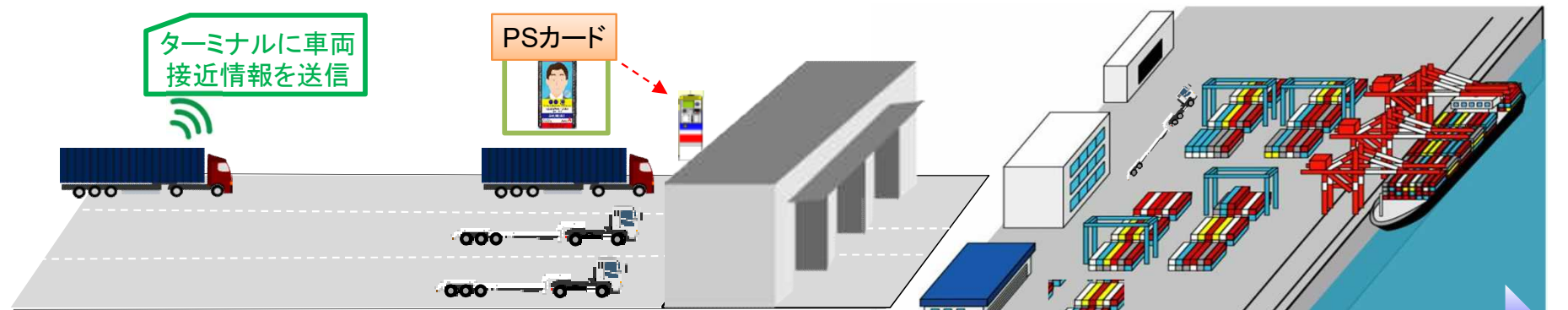


ゲート前待機の解消に向けた取組（CONPASの導入）

○コンテナターミナル周辺の混雑が深刻化する中、情報技術の活用により、ゲート処理及びヤード内荷役作業を効率化するための実証を実施中。横浜港での実証を踏まえ、今後他港へも拡大。
※Container Fast Pass: ゲート処理等の効率化やセキュリティの向上を目的としたシステム



搬出入予約制度

搬出入予約制度を導入し、集中する時間帯のトレーラーを分散・平準化

ターミナル全体の搬入車両のゲート前待機時間を**約1割削減**

PSカード活用

搬出入票の提示等を省略し、PSカード（ICチップ付き身分証明書）のタッチのみで入場処理

ゲート部所要時間を**約2割削減**（搬出）

搬入情報の事前照合

搬入手続（搬出入情報とTOSデータの照合）をコンテナがゲートに到着する前に実施

INゲート処理時間を**約6割削減**（推計値）

車両位置情報の活用

車両位置情報を検知し、事前にコンテナを取り出しやすい位置に移動

15分程度の荷繰り準備時間を確保

※TOS:ターミナルオペレーションシステム

情報技術の活用によるコンテナ搬出入処理能力の向上

ICTを活用したコンテナ輸送の効率化 ～試験運用の概要～

- 関東地方整備局において、ゲート処理等の効率化、セキュリティの向上を図るためのシステム「CONPAS」を開発。
- 2017年度より試験運用を行い、これまでに、搬出・入コンテナのゲート入場の事前予約、IC付身分証(PSカード)による入場、トレーラーの接近情報を利用した事前荷役のシステムが完成。
- 2019年2月から3月は、搬入票の電子化に関するシステムの動作確認を実施。4月から5月は、繁忙期における事前予約システムの試験運用、6月から7月は、参加店社を拡大した事前予約システムの試験運用を実施。
- 2019年11月は、試験運用実施ターミナル、参加陸運店社等を拡大した試験運用を実施。

試験運用の経緯

【実施場所】

横浜港南本牧地区

【実施期間】

第1回2018年1～3月、第2回2018年8～9月

・PSカード入場・事前荷役システムの試験運用

第3回2018年11～12月

・事前予約システムの試験運用(搬出コンテナ)

第4回2019年2～3月

・事前予約システムの試験運用(搬入コンテナ)

・搬入票電子化システムの入力端末の動作確認

第5回2019年4～5月

・繁忙期における事前予約システムの試験運用(搬出・入)

第6回2019年6月～7月

・参加陸運店社を拡大した事前予約システムの試験運用(搬出・入)

第7回2019年11月

・試験運用実施ターミナル、参加陸運店社を拡大した事前予約システムの試験運用(搬出・入)

【参加者】

南本牧ふ頭コンテナターミナル

神奈川県トラック協会海上コンテナ部会

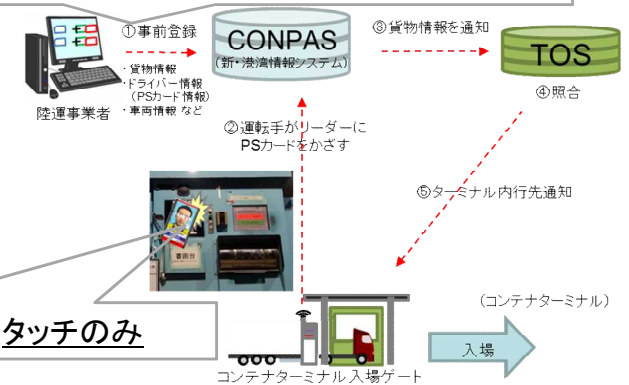
CONPASを活用した搬出・搬入ゲート手続きの効率化の概要

※TOS: Terminal Operating System

○ドライバー情報(PSカード情報)を活用し、セキュリティを確保しつつドライバーの誤入力を防止、ゲート処理時間を短縮

○事前予約により、ゲート前混雑を緩和(搬出・搬入コンテナ)

入場時間の予約を行って並ぶことなく入場

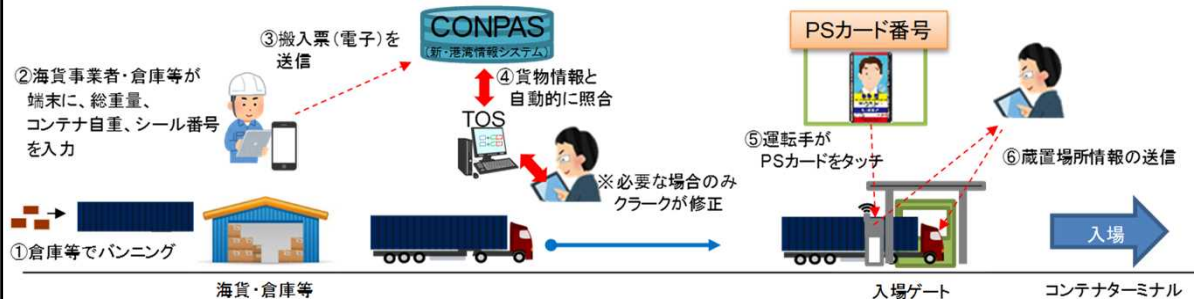


貨物情報の手入力→PSカードのタッチのみ

CONPASを活用した搬入票の電子化による搬入ゲート手続きの効率化の概要

○搬入票を電子化し、コンテナ到着前に搬入票情報をCTに通知し事前処理することにより、ゲート処理時間を短縮

※今回の試験運用では、搬入票電子化入力端末の動作確認を実施。



これまでの試験運用の実施状況

	期間	対象ターミナル	参加店社数	試験対象	予約枠	
第1回	PSカード入場・事前荷役システムの試験運用 平成30年1月29日(月)～3月2日(金) ※日祝除く	28日間	南本牧	9店社	搬出・搬入 ※搬入はPSカード非利用	(出)17枠/日 (入)9枠/日 予約は午前・午後の2枠
第2回	PSカード入場・事前荷役システムの試験運用 平成30年8月20日(月)～9月28日(金) ※日祝除く	33日間	南本牧	9店社	搬出	(出)3枠/社 予約は午前・午後の2枠
第3回	事前予約システムの試験運用 平成30年11月28日(水)～12月14日(金) ※土日祝除く	13日間	南本牧	20店社	搬出	(出)1台/3分
第4回	事前予約システムの効果検証 搬入票電子化システムの入力端末の動作確認 平成31年2月13日(水)～3月1日(金) ※土日祝除く	13日間	南本牧	20店社	搬出・搬入	(出)2台/3分 (入)1台/3分
第5回	繁忙期における事前予約システムの効果検証 平成31年4月22日(月)～令和元年5月10日(金) ※4月27日(土)～5月6日(月)除く	9日間	南本牧	20店社	搬出・搬入	(出)2台/3分 (入)1台/3分
第6回	参加陸運店社を拡大した事前予約システムの効果検証 令和元年6月26日(水)～7月5日(金) ※日祝除く	9日間	南本牧	31店社	搬出・搬入	(出)2台/3分 (入)2台/3分
第7回	試験運用実施ターミナル、参加陸運店社を 拡大した事前予約システムの効果検証 令和元年11月11日(月)～11月22日(金) ※日祝除く	11日間	南本牧	60店社程度	搬出・搬入	(出)3台/3分 (入)3台/3分
			本牧	9店社程度	搬出・搬入	(出)1台/3分 (入)1台/3分

試験運用実施ターミナルと参加陸運店社の拡大

- 令和元年11月11日(月)～11月22日(金)の試験運用期間において、南本牧コンテナターミナルに加え、本牧BC2コンテナターミナルで試験運用を実施し、2ターミナル同時に事前予約制度を運用した場合の効果を検証するとともに、試験運用参加店社(陸運)数と事前予約枠を拡大し、事前予約制度の効果を検証。
- 今後、段階的に参加事業者や事前予約枠数を拡大し、CONPASの利用者拡大とそれに合わせた運用方法の確立を目指すとともに、引き続き横浜港の他ターミナル及び他港への横展開を進める。

○第7回試験運用の概要

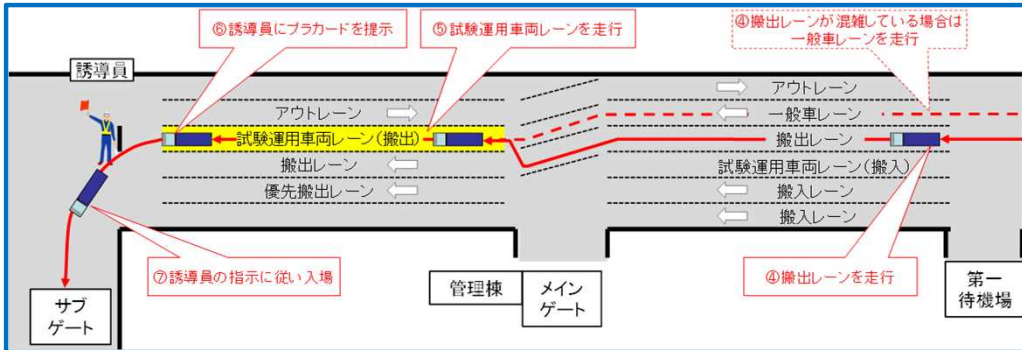
- ・期間 : 令和元年11月11日(月)～11月22日(金) ※日曜は除く
- ・対象車両 : 搬出(実入り・空)、搬入(実入り・空)
- ・予約可能時間 : 搬出入日の3日前の14時から予約時間の直前まで
- ・入場可能時間 : 予約時間の前後30分以内に予約状況確認場所へ来場

項目	南本牧ターミナル	本牧BC2ターミナル
参加店社	神奈川県トラック協会 海コン部会 60店社程度	神奈川県トラック協会 海コン部会 9店社程度
事前予約枠	【搬出】3台/3分(上限450台/日程度) 【搬入】3台/3分(上限450台/日程度)	【搬出】1台/3分(上限150台/日程度) 【搬入】1台/3分(上限150台/日程度)

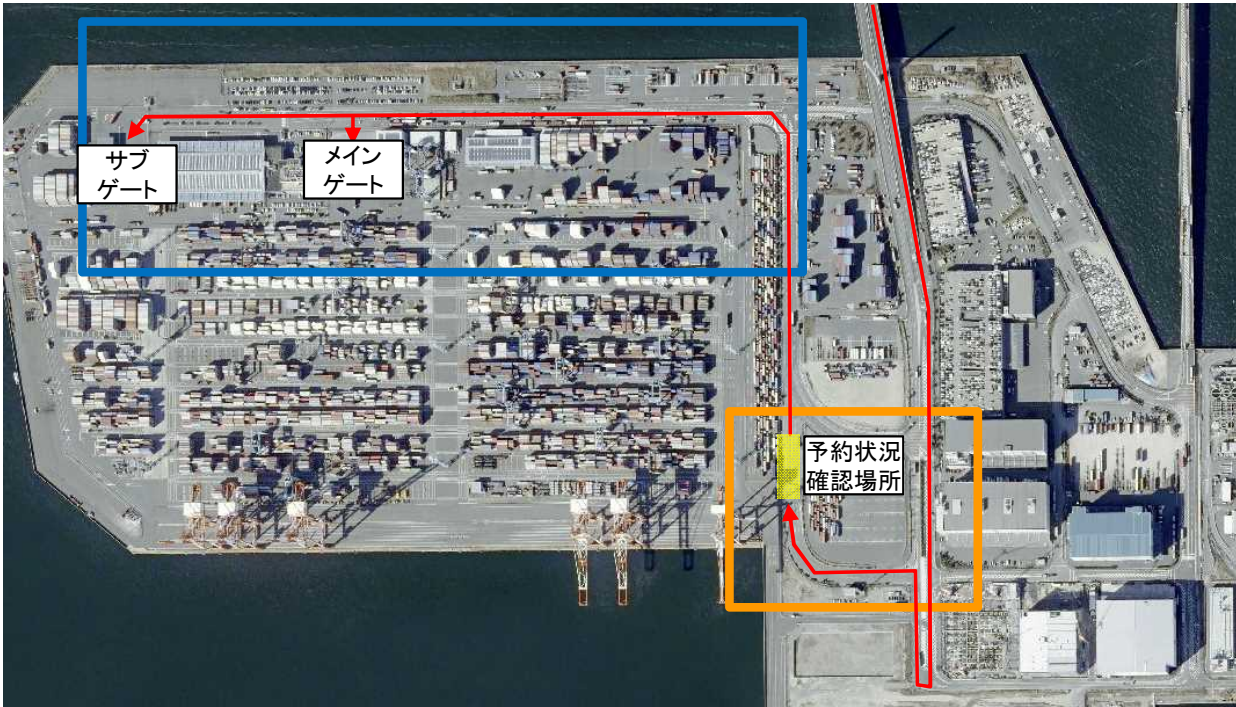
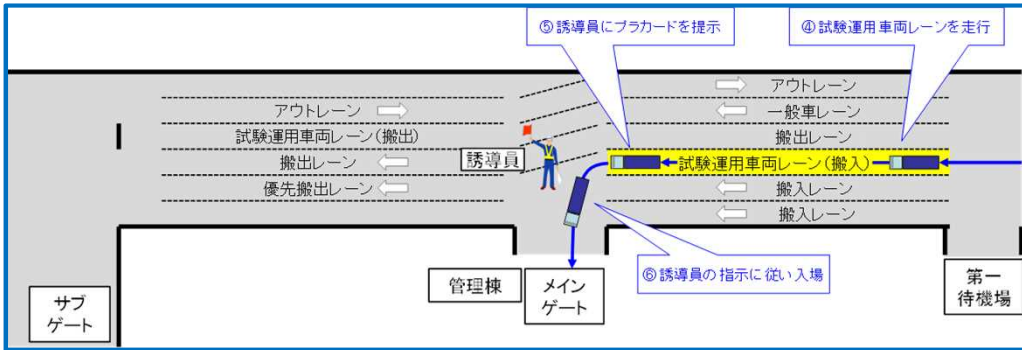
CONPAS(搬出入予約制)導入の条件

CONPAS導入に際しては、原則、以下の施設を確保する必要がある。
 ①優先レーン、②予約状況確認場所、③車両待機場所、④PSカードリーダー設置 ⑤ゲートシステム改修

○優先レーン(CONPAS予約車両(搬出)の動線)



○優先レーン(CONPAS予約車両(搬入)の動線)



○予約状況確認場所

